

山梨県文学館協議会資料

平成27年10月9日(金)

山梨県立文学館

目次	ページ
<u>山梨県文学館協議会名簿</u>	1
<u>山梨県附属機関の設置に関する条例 他</u>	2
<u>山梨県文学館組織図</u>	4
<u>指定管理者組織図</u>	5
<u>山梨県立文学館活動報告(概要)</u>	6
<u>施設利用状況</u>	7
<u>観覧者数の推移</u>	8
<u>平成26,27年度展覧会の状況</u>	10
<u>教育普及事業について</u>	12
<u>資料情報課事業一覧</u>	21
<u>指定管理者活動報告</u>	24
<u>県立文化施設外国人対応拡充事業概要</u>	27

山梨県文学館協議会委員名簿

任期：平成27年9月29日～平成29年9月28日

区分	氏名	役職	出身分野（勤務先等）
委嘱	わたなべ よしひと 渡邊 慈仁	県市町村教育委員会連合会代表	社会教育関係 （富士吉田市教育委員会 教育長職務代理者）
"	ほりうち みえこ 堀内 美恵子	県社会教育委員代表	社会教育関係 （山梨県社会教育委員、山梨県連合婦人会 副会長）
"	つたき まさきよ 蔦木 雅清	山梨文芸協会事務局長	学識経験者（山梨文芸協会事務局長）
"	むこうやま ふみと 向山 文人	報道関係	学識経験者（山梨日日新聞社論説委員長）
"	うえまつ ゆうじ 植松 裕二	報道関係	学識経験者（テレビ山梨放送本部・報道制作局長）
"	しんばし やすのり 新橋 靖典	報道関係	学識経験者（NHK甲府放送局副局長）
"	いけだ なおたか 池田 尚隆	山梨大学教授	学識経験者
"	こすげ けんいち 小菅 健一	山梨英和大学教授	学識経験者
"	ひろせ たかよし 廣瀬 孝嘉	元山梨県教育長	学識経験者
"	なかじま ようこ 中島 葉子	公募委員	家庭教育関係者
"	はやかわ ふみか 早川 史香	公募委員	家庭教育関係者
"	ひなた としこ 日向 俊子	公募委員	家庭教育関係者
"	おとぐろ ゆきえ 乙黒 幸江	前中央市立玉穂生涯学習館館長	家庭教育関係者
任命	しみず ちはる 清水 千春	県公立小中学校長会代表	学校教育関係 （甲斐市立竜王北中学校長）
"	こいしかわ まさふみ 小石川 正文	県高等学校長協会代表	学校教育関係 （富士河口湖高等学校長）

○山梨県附属機関の設置に関する条例（抜粋）

（趣旨）

第一条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第百三十八条の四第三項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

（附属機関の設置及び担当事務）

第二条 知事の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。

（略）

2 教育委員会の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。

（略）

山梨県立美術館協議会

山梨県考古博物館協議会

山梨県地方産業教育審議会

山梨県文学館協議会

（組織）

第四条 附属機関は、別表第一、別表第二及び別表第三の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。

2 委員は、別表第一、別表第二、別表第三及び別表第四の委員の要件欄に掲げる者のうちから、知事（教育委員会の附属機関にあつては、教育委員会。以下同じ。）が任命し、又は委嘱する。

3 委員の任期は、別表第一、別表第二、別表第三及び別表第四の委員の任期欄に掲げるとおりとする。（会長等）

第五条 附属機関に、規則で定めるところにより、会長又は委員長（以下「会長」と総称する。）及び副会長又は副委員長（以下「副会長」と総称する。）を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 副会長が置かれていない附属機関にあつては、会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

（会議）

第六条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の二分の一以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（委任）

第八条 この条例に定めるもののほか、附属機関の担当事務、組織及び運営等に関し必要な事項は、規則で定める。

別表第一（第二条、第四条関係）

二 教育委員会の附属機関

附属機関	担当事務	委員の定数	委員の要件	委員の任期
山梨県立美術館協議会	博物館法(昭和二十六年法律第二百八十五号)第二十条第二項の規定による山梨県立美術館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務	十五人以上	一 学校教育の関係者 二 社会教育の関係者 三 家庭教育の向上に資する活動を行う者 四 学識経験のある者	二年
山梨県文学館協議会	博物館法第二十条第二項の規定による山梨県立文学館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務			

○山梨県附属機関の設置に関する条例施行規則（抜粋）

（趣旨）

第一条 この規則は、山梨県附属機関の設置に関する条例（昭和六十年山梨県条例第三号。以下「条例」という。）の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

（補欠委員の任期）

第三条 委員に欠員を生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（平六教委規則二・旧第二条線下）

（会長及び副会長）

第四条 条例第五条第一項の規定により、附属機関に会長及び副会長一人を置く。

（定足数の特例）

第五条 条例第六条第二項の規則で定める場合は、次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議について、同表の定足数欄に掲げる数の委員が出席しなければ開くことができない場合とする。

附属機関	定足数
山梨県高等学校入学者選抜制度審議会	過半数
山梨県へき地等教育振興審議会	過半数
山梨県立美術館協議会	過半数
山梨県考古博物館協議会	過半数
山梨県文学館協議会	過半数
山梨県地方産業教育審議会	過半数
山梨県スポーツ振興審議会	過半数

（定例会及び臨時会）

第十二条 次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議は、定例会及び臨時会とし、定例会の開催回数は、同表の開催回数欄に掲げるとおりとする。

附属機関	開催回数
山梨県立美術館協議会	年二回
山梨県考古博物館協議会	年二回
山梨県文学館協議会	年二回

2 前項に規定する臨時会は、必要に応じて開催する。

（昭六一教委規則一・旧第十一条線下、平元教委規則五・一部改正）

（庶務）

第十三条 附属機関の庶務は、次の表の所属欄に掲げる所属において処理する。

附属機関	所属
山梨県図書館協議会	図書館
山梨県高等学校入学者選抜制度審議会	高校教育課
山梨県へき地等教育振興審議会	義務教育課
山梨県特別支援教育振興審議会	高校教育課
山梨県立美術館協議会	美術館
山梨県考古博物館協議会	考古博物館
山梨県文学館協議会	文学館
山梨県地方産業教育審議会	高校教育課
山梨県スポーツ振興審議会	スポーツ健康課

（昭六一教委規則一・旧第十二条線下・一部改正、昭六三教委規則七・平元教委規則五・平四教委規則三・平六教委規則二・平八教委規則四・平九教委規則八・平一九教委規則三・一部改正）

（委任）

第十四条 この規則に定めるもののほか、附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が当該附属機関に諮って定める。

○博物館法（抜粋）

（博物館協議会）

第二十条 公立博物館に、博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

第二十一条 博物館協議会の委員は、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第二十二条 博物館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他博物館協議会に関し必要な事項は、当該博物館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

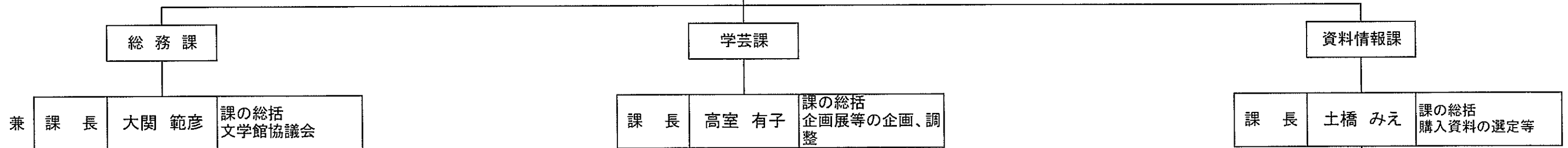
文学館組織図

平成27年10月1日現在

所属名	県立文学館		
正規職員	非常勤嘱託	臨時職員	合計
10	7	2	19
(兼4)	(兼1)		(兼5)

館長	三枝 昂之
兼 副館長	酒井 研一

学芸幹	小俣 岳	企画展等の企画、調整 やまなし文学賞総括
-----	------	-------------------------



兼 課長	大関 範彦	課の総括 文学館協議会
------	-------	----------------

課長	高室 有子	課の総括 企画展等の企画、調整
----	-------	--------------------

課長	土橋 みえ	課の総括 購入資料の選定等
----	-------	------------------

職名	氏名	主たる業務
兼 リーダー 主査	名取 浩樹	担当の総括 予算管理
兼 主任	渡邊 美幸	会計・経理 旅費・福利
兼 非常勤 嘱託	小尾 祐子	職員給与等 共済組合、互助会

学芸担当

職名	氏名	主たる業務
リーダー 学芸員	保坂 雅子	担当の総括 企画展・常設展の実施 特殊資料の整理公開
学芸員	中野 和子	企画展・常設展の実施 特殊資料の整理公開
非常勤 嘱託	秋山 和江	ボランティア育成・指導 等
非常勤 嘱託	佐藤 明子	特殊資料の整理公開
臨時 職員	上野 すみ江	学芸補助

教育普及担当

職名	氏名	主たる業務
リーダー 主幹・ 教育主事	梶原 宣仁	担当の総括 学校教育・生涯学習機 関との連携
主任・ 教育主事	古川 順子	学校教育・生涯学習機 関との連携協力、文学 講座
学芸員	伊藤 夏穂	学校教育・生涯学習機 関との連携協力、文学 講座

文学館協力会

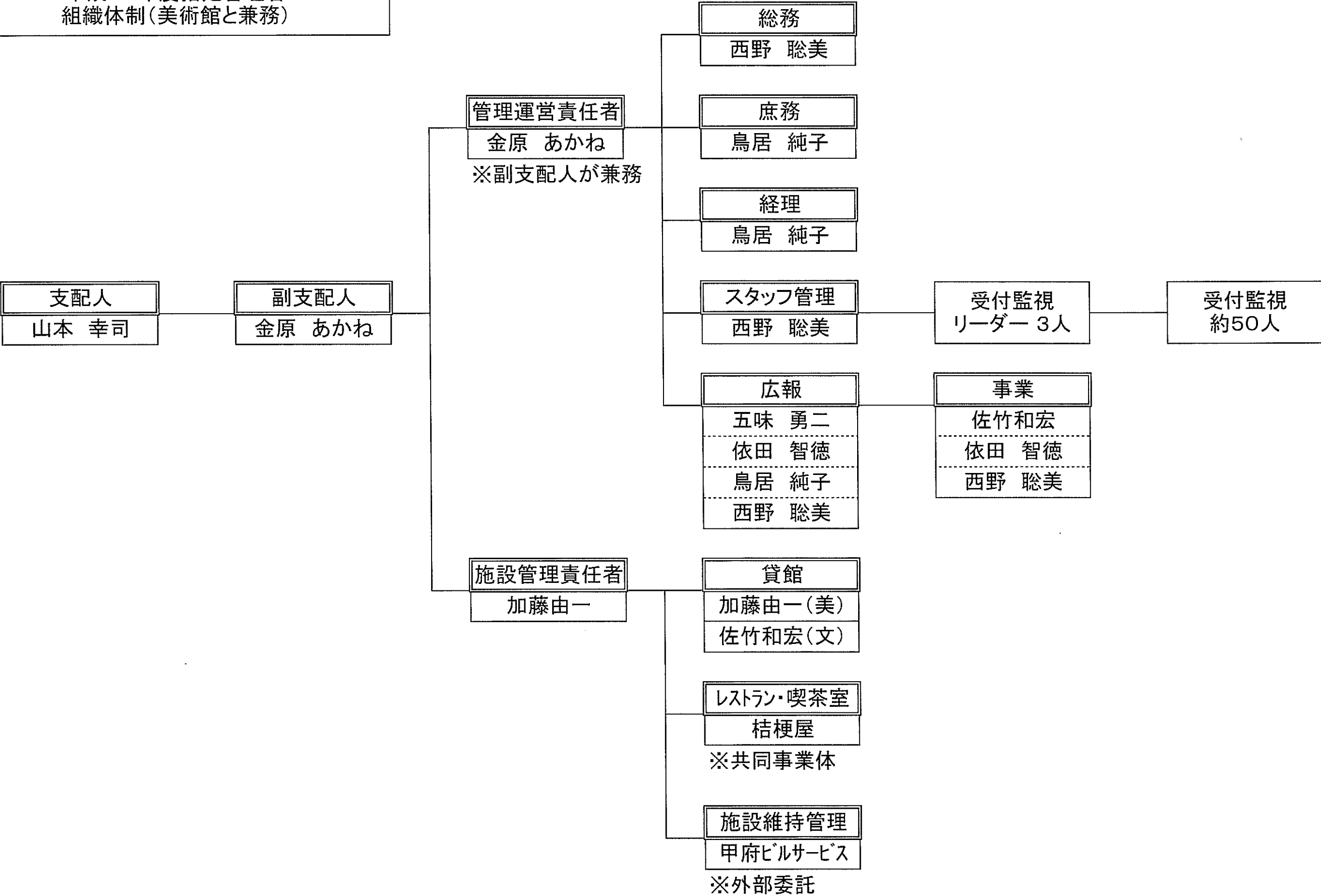
職名	氏名	主たる業務
協力会 職員	千国 ちふみ	協力会業務

職名	氏名	主たる業務
リーダー 副主幹	水上 百合子	担当の総括 図書、逐次刊行物の評 価・公開 図書、視聴資料デー タ作成管理
司書	稲田 聡子	逐次刊行物のデー タ作成管理 文書検索システム
非常勤 嘱託	土屋 育正	資料等の整理 閲覧室カウンター業務
非常勤 嘱託	野田 恵	資料等の整理 閲覧室カウンター業務
非常勤 嘱託	新井 淑水	資料等の整理 閲覧室カウンター業務
非常勤 嘱託	矢崎 理江	資料等の整理 閲覧室カウンター業務
臨時 職員	内藤 るか	逐次刊行物のデー タ作成管理 文書検索システム

※副館長及び総務課職員は、美術館と兼務

平成27年度指定管理者
組織体制(美術館と兼務)

平成27年10月1日現在



山梨県立文学館活動報告（概要）

本館に求められるもの

県民の価値観の多様化・余暇活動の関心の高まりとともに、心の豊かさや生きがいを求めて、文化活動に対する質の向上やニーズも一段と高く、幅広いものとなってきている。このような中、文学に対する知識・教養の向上をはかり、県民文化の発展向上に寄与することを目的として設置されている山梨県立文学館には、次のものが求められている。

【展示／見る】文学史に残る作家と作品を紹介する企画展や特設展と、山梨県出身、ゆかりの文学者を展示する常設展示の一層の充実をはかる。

【教育普及／学ぶ】生涯学習、教育課程における学習など、多様な学習機会の提供、本県における文学、創作活動の充実、発展、その場の提供。

【資料情報／収集・保存・公開】山梨県にゆかりのある作家の作品（資料）を収集保存し、活用する。

【付加価値・魅力／たのしむ】本来の文学館機能に加え、付加価値を充実させ、より魅力ある「憩いの場」の創造と提供。

- 平成27年度は、山梨県立文学館のあるべき姿や求められる姿を考究すべく制定された「基本理念」（平成25年4月1日制定）を自覚し実践するとともに、「雲母」創刊100年を記念した企画展及びそれに併せた俳句大会を実施し、さらに魅力ある展示を実施、解説に力を入れるなど積極的な情報発信を行っている。また、戦後70年にちなんだ講座や展示を実施している。

平成26年度の活動

【展示／見る】〈魅力ある展示へ〉

常に新しい資料の常設展と魅力あるテーマの企画展を展開

〈常設展〉年四回春夏秋冬展示替えに加え、次の資料を期間限定公開また夏～冬は特別コーナーを設置

春：林真理子「白蓮れんれん」原稿など 夏：甲州の近世文学より 辻嵐外、五味可都里

秋：山崎方代生誕百年 冬：會津八一 書画・書簡より 秋～3月15日 村岡花子コーナー

第1室 山梨の文学風土（甲斐のうた・甲州の近世文学） 樋口一葉（朗読コーナー）

全国文学館協議会共同展示「村岡花子と関東大震災」（2月7日～3月15日）

第2室 山梨出身ゆかりの文学者たち

井伏鱒二・太宰治・檀一雄・山本周五郎・深沢七郎・山崎方代等 21作家のコーナー

第3室 芥川龍之介 生涯（誕生・少年時代・作家として・晩年）・書画・俳句・山梨との関わり
朗読コーナー

第4室 飯田蛇笏・飯田龍太記念室 生涯と作品

第5室 前期(9月まで) 小説・評論・随筆・翻訳・ジャーナリズム・戯曲・脚本・童話・童謡

後期(3月まで) 詩・短歌・俳句・川柳・漢詩

〈春の企画展〉開館25周年記念企画展「村岡花子展」4月～6月

〈夏の特設展〉開館25周年記念特設展「本のおしゃれ」7月～8月

併設特別コーナー「村岡花子と柳原白蓮」

〈秋の企画展〉開館25周年記念企画展「谷崎潤一郎展 文豪に会おう」9～11月

〈新収蔵品展〉「ペンをもつ筆をとる」1月～3月

【教育普及／学ぶ・創る】〈文学に親しみ、文学をたのしみ、考える機会の提供〉

社会教育、学校教育と連携をはかりつつ、年間を通じて、文学に触れ、味わい、楽しみ、考えることのできる機会を提供する。

○入門のための文学創作教室〈7月 津島佑子小説教室・10～11月 初心者短歌教室〉

○教員研修（外部共催）〈7月一般教員〉〈11月初任者〉

〈活動内容〉

春の企画展、秋の企画展関連講演会・講演会・講座・教師のための学習会・朗読公演会・文学散歩2回（一般）、子ども映画会・ワークショップ 年間文学講座 名作映画鑑賞 読書会（協力会）お話の森朗読会 チャレンジ文学館 夏休みチャレンジ文学館 ジュニアインターンシップ 文学解説 各種講師派遣事業 移動文学館 リーディングシアター2014 in 文学館

〈第23回やまなし文学賞〉小説・研究評論2部門で実施予定 11月末締め切り H26年3月初め発表

【資料情報／収集・保存・公開】〈資料の保存と公開〉

・資料を手に取り文学者を身近に感じることができるとの提供

○閲覧室資料紹介・村岡花子と赤毛のアン・名作童話館・村岡花子の世界・谷崎潤一郎の世界・美味礼讃—作家の食卓—

○文学者の誕生日にちなんだ資料紹介・飯田龍太・辻邦生・山崎方代・檀一雄・井伏鱒二

○美術館特別展関連資料紹介—近代文学とミレー—

○書庫見学 6/14（土）：43人 11/20（水・県民の日）：42人 午前・午後各1回

【付加価値魅力／楽しむ】〈魅力ある文学館〉

協力会員による企画展・常設展の解説ボランティアの育成と実施

芸術の森公園アートツアー（SPSやまなし自主事業）ミュージアム甲斐 in（会員）募集事業

JR・県観光推進機構との連携等による積極的な広報

平成27年度の活動

【展示／見る】〈魅力ある展示へ〉

常に新しい資料の常設展と魅力あるテーマの企画展を展開

〈常設展〉年四回春夏秋冬展示替えに加え、次の資料を期間限定公開また夏～冬は特別コーナーを設置

春：武田百合子「富士日記」原稿他 夏：若山牧水生誕130年 秋：金子光晴生誕120年・没後40年

冬：秋山秋紅生誕130年

第1室 山梨の文学風土（甲斐のうた・甲州の近世文学） 樋口一葉（朗読コーナー）

第2室 山梨出身ゆかりの文学者たち

井伏鱒二・太宰治・檀一雄・山本周五郎・深沢七郎・山崎方代等 21作家のコーナー

第3室 芥川龍之介 生涯（誕生・少年時代・作家として・晩年）・書画・俳句・山梨との関わり
朗読コーナー

第4室 飯田蛇笏・飯田龍太記念室 生涯と作品

第5室 前期(9月まで) 小説・評論・随筆・翻訳・ジャーナリズム・戯曲・脚本・童話・童謡

後期(3月まで) 詩・短歌・俳句・川柳・漢詩

〈春の特設展〉「田中冬二展 なつかしい日本の風景」4月～6月

〈夏の特設展〉「芥川龍之介の夏休み」7月～8月

〈秋の企画展〉「雲母」創刊100年記念「俳句百景 季節を生きる喜び」9～11月

〈新収蔵品展〉1月～3月

【教育普及／学ぶ・創る】〈文学に親しみ、文学をたのしみ、考える機会の提供〉

社会教育、学校教育と連携をはかりつつ、年間を通じて、文学に触れ、味わい、楽しみ、考えることのできる機会を提供する。

○入門のための文学創作教室〈4月 詩の創作教室・5～6月初心者短歌教室〉

〈活動内容〉

春の特設展、秋の企画展関連事業・朗読公演会・教師のための学習会・文学散歩2回（一般）、

子ども映画会・ワークショップ・年間文学講座・名作映画鑑賞会・読書会（協力会）・チャレンジ文学館

夏休みチャレンジ文学館・ジュニアインターンシップ・文学解説・各種講師派遣事業・移動文学館・

リーディングシアター2015 in 文学館・戦後70年連続講座

〈第24回やまなし文学賞〉小説・研究評論2部門で実施予定 11月末締め切り H28年3月初め発表

【資料情報／収集・保存・公開】〈資料の保存と公開〉

・資料を手に取り文学者を身近に感じることができるとの提供

○閲覧室資料紹介・田中冬二の世界・戦後70年児童雑誌が描いた戦中・戦後・

やまなしの文学碑散歩 雲母100年に寄せて・映像になった文学作品

○文学者の誕生日にちなんだ資料紹介・飯田蛇笏・山本周五郎・宮沢賢治・八木義徳・与謝野晶子・
深沢七郎・中村星湖

○書庫見学 6/13（土） 11/20（金・県民の日） 午前・午後各1回

【付加価値魅力／楽しむ】〈魅力ある文学館〉

協力会員による企画展・常設展の解説ボランティアの育成と実施

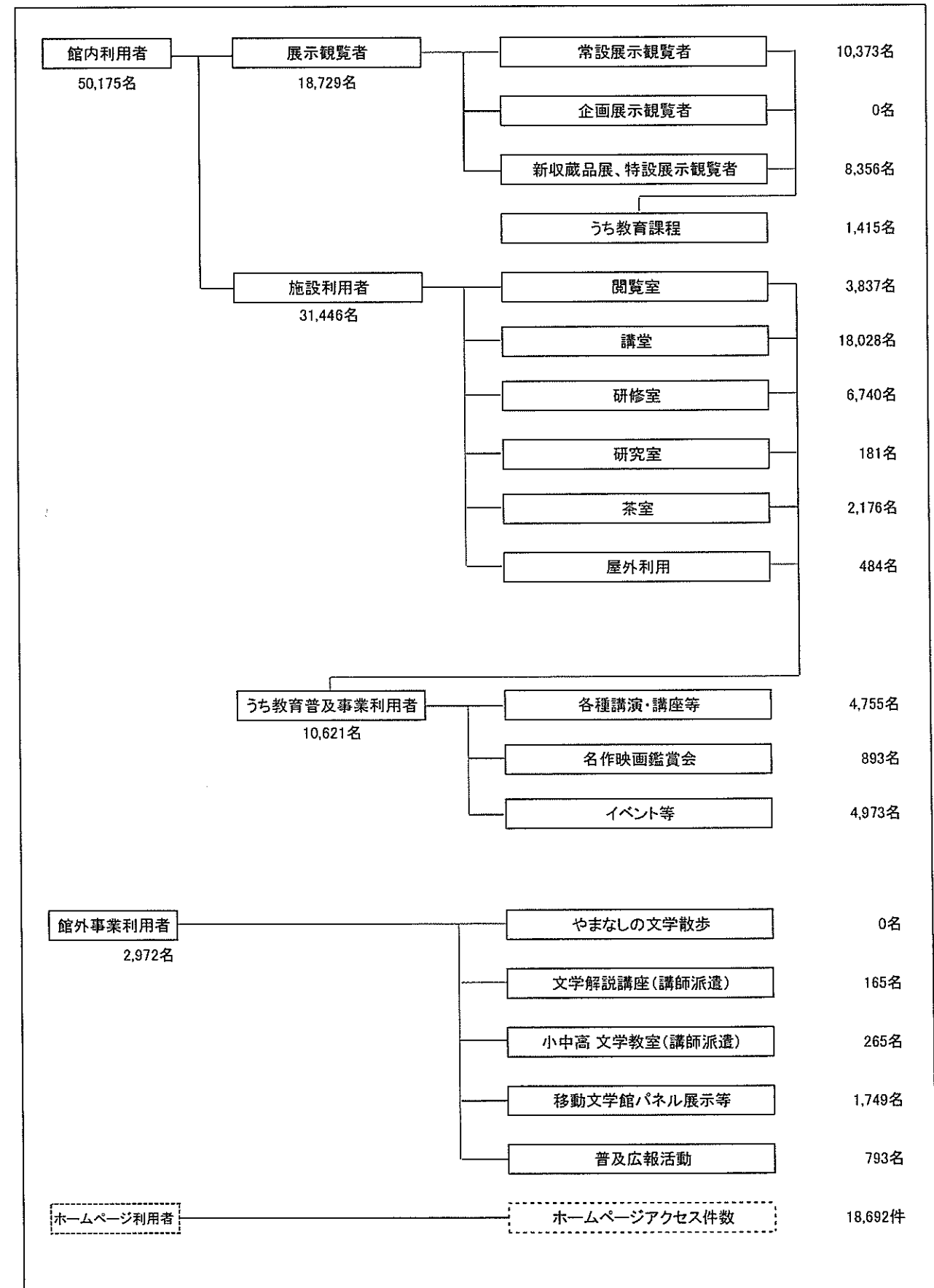
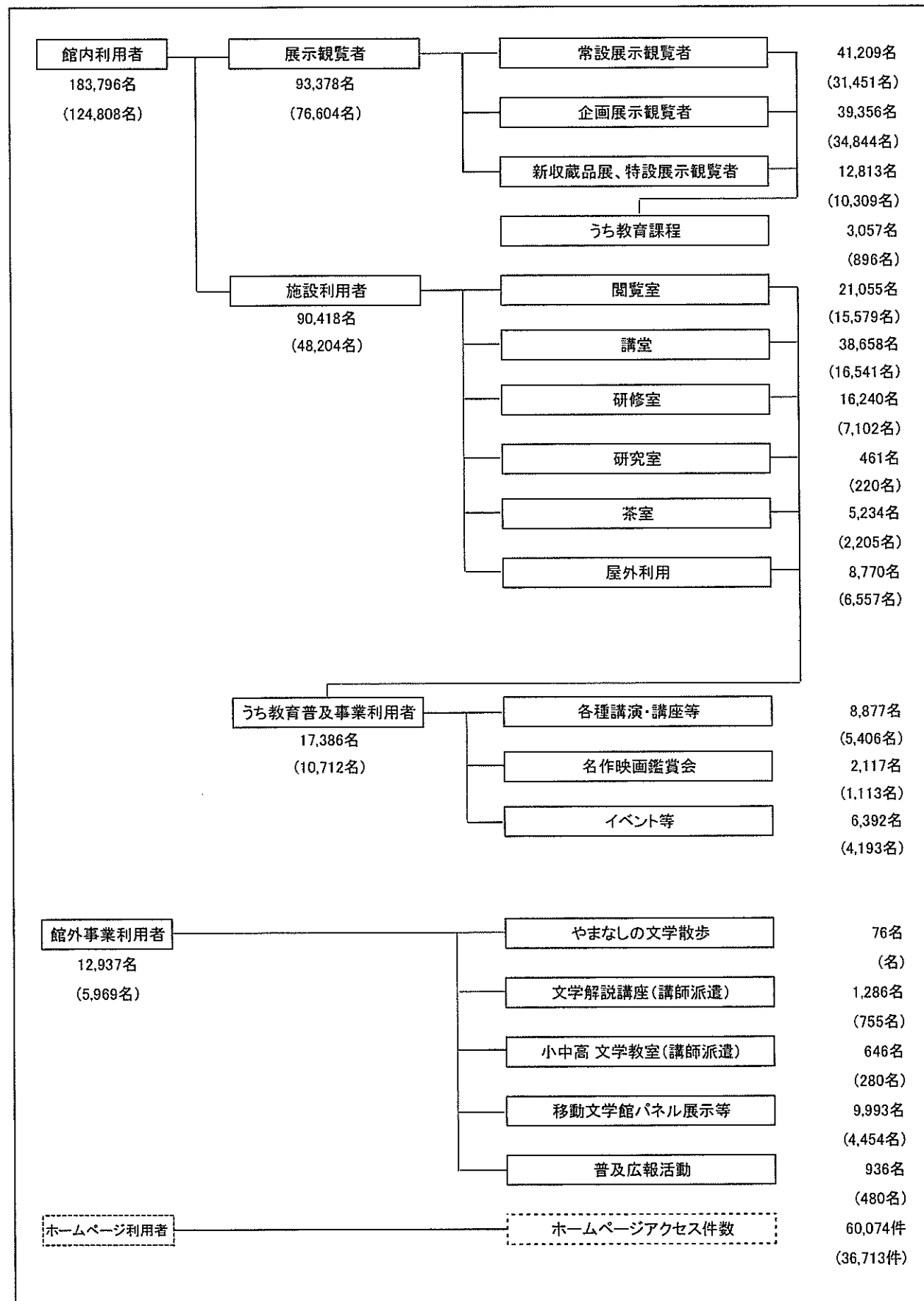
芸術の森公園アートツアー（SPSやまなし自主事業）ミュージアム甲斐 in（会員）募集事業

JR・県観光推進機構との連携等による積極的な広報

文学館における「利用者」の状況

平成26年度実績。()内は8月末現在

平成27年8月末現在



○文学館の利用者とは、文学館の施設、提供するサービスを利用した者および文学館の事業・活動に参加したすべての対象者をいいます。

文学館の観覧者数の推移

常設展及び企画展の観覧者の状況は、次のとおりである。

年度	開館日数	常設展観覧者数	企画展観覧者数	合計
H1	34	10,008	42,544	52,552
2	298	79,124	20,233	99,357
3	296	59,616	22,059	81,675
4	292	46,945	21,047	67,992
5	291	41,812	8,271	50,083
6	290	44,279	29,874	74,153
7	294	35,409	14,885	50,294
8	294	31,536	16,804	48,340
9	291	29,730	8,205	37,935
10	293	32,209	15,433	47,642
11	296	20,652	9,832	30,484
12	299	19,258	7,786	27,044
13	225	17,901	10,259	28,160
14	301	19,487	8,805	28,292
15	302	18,641	8,535	27,176
16	302	18,117	12,790	30,907
17	303	15,008	7,232	22,240
18	311	16,084	7,116	23,200
19	311	19,676	9,795	29,471
20	307	14,908	9,416	24,324
21	295	19,374	13,993	33,367
22	307	21,085	17,983	39,068
23	311	17,280	8,371	25,651
24	311	24,660	4,641	29,301
25	306	23,749	5,620	29,369
26	308	41,209	39,356	80,565
27	134	10,373		10,373
計	7,602	748,130	380,885	1,129,015

平成27年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数	1日平均
4	26	1,399	54
5	27	1,981	73
6	25	1,715	69
7	28	1,748	62
8	28	3,530	126
9			
10			
11			
12			
1			
2			
3			
計	134	10,373	77

前年比 33.0%

観覧者(常設展+企画展+特設展+新収蔵品展)

合計 1,411,843名

特設展観覧者数 217,761

平成26年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数	1日平均
4	27	3,674	136
5	27	6,315	234
6	25	9,358	374
7	27	3,014	112
8	29	9,090	313
9	25	1,972	79
10	29	1,935	67
11	27	2,571	95
12	22	630	29
1	20	441	22
2	24	720	30
3	26	1,489	57
計	308	41,209	134

8月まで	135	31,451	233
------	-----	--------	-----

新収蔵品展観覧者数 65,067

企画展観覧者数

年度	企画展名	開催日数	観覧者数	1日平均
1	山梨の文学	87	42,544	489
2	書簡の文学	51	9,877	194
2	樋口一葉展	33	10,356	314
3	旅の文学	33	4,694	142
3	芥川龍之介展	48	17,365	362
4	与謝野晶子と「明星」	38	9,471	249
4	飯田蛇笏展	56	11,576	207
5	現代の女性作家	42	8,271	197
6	山崎方代展	54	6,020	111
6	中村星湖展	54	5,842	108
6	近代文学とミレー展	51	18,012	353
7	井伏鱒二	68	10,294	151
7	田中冬二展	43	4,591	107
8	宇野千代の世界	33	8,865	269
8	北巨摩の文学	93	7,939	85
9	前田晁・田山花袋・窪田空穂	56	3,448	62
9	現代歌人の宴	56	4,757	85
10	画文交響 飯田蛇笏をめぐる画人たち	55	8,334	152
10	山本周五郎の世界	56	7,099	127
11	やまなし・女性の文学	56	4,586	82
11	山梨の文学-21世紀へ-	91	5,246	58
12	画文交響 明治末期から大正中期へ	56	2,835	51
12	太宰治と檀一雄	56	4,951	88
13	夏目漱石展	57	5,853	103
13	富士百景	54	4,406	82
14	芭蕉展	33	4,297	130
14	松本清張と木々高太郎	56	4,508	81
15	中里介山「大菩薩峠」の世界	57	3,514	62
15	芥川龍之介と菊池寛・久米正雄	56	5,021	90
16	樋口一葉展Ⅰ	44	4,165	95
16	樋口一葉展Ⅱ	55	8,625	157
17	「赤い鳥」と「少年倶楽部」の世界	52	3,090	59
17	山の文学展	56	4,142	74
18	辻邦生展	53	2,902	55
18	正岡子規とその時代	57	4,214	74
19	高村光太郎 いのちと愛の軌跡	53	4,792	90
19	宮沢賢治 若き日の手紙	53	5,003	94
20	芥川龍之介の手紙 敬愛する友 恒藤恭へ	53	3,178	60
20	飯田龍太展	53	6,238	118
21	太宰治展	52	7,544	145
21	樋口一葉と甲州	59	6,449	109
22	山崎方代展	50	3,589	72
22	くじらぐもからチックタックまで-小学校国語教科書にのった思い出のお話原画展-	31	10,495	339
22	井伏鱒二と飯田龍太	53	3,899	74
23	文芸映画のたのしみ	45	4,042	90
23	深沢七郎の文学	47	4,329	92
24	石川啄木	52	4,641	89
25	与謝野晶子展	53	5,620	106
26	村岡花子展	69	34,844	505
26	谷崎潤一郎展	54	4,512	84
27	俳句百景展			
	計	2,673	380,885	142

特設展観覧者数

年度	名称	開催日数	観覧者数	一日平均
2	「山梨と高浜虚子」	33	8,785	266
3	「辻嵐外と嵐外十哲」	33	8,996	273
3	「たけくらべの世界」	36	10,378	288
3	「映画と文学」	36	9,814	273
3	「文学者の扇面と年賀状 子規がいて、漱石がいて、さうして…」	22	2,327	106
4	新収蔵資料より「近世の俳人 五味可都里と辻嵐外」	48	12,152	253
4	「佐野四郎の世界-富士見ゆる丘より」	54	6,650	123
5	「やまなしの自然と文学」	56	6,973	125
5	「五味可都里と蟹守の周辺」	53	8,648	163
5	「芥川龍之介 草稿の世界」	66	8,876	134
5	「野尻抱影 書簡の世界」	51	5,519	108
6	「歌人の手紙」	33	4,220	128
7	「やまなし文学賞の受賞者たち」	44	3,756	85
7	「中村星湖への手紙」	56	3,324	59
8	『豹・レオパール』の詩人たち 一宮田柁夫資料より一	24	1,861	78
8	「蛇笏山脈の人々 一西島麦南・松村蒼石・榎本虎山一」	57	3,629	64
9	「芥川龍之介の草稿」	55	5,932	108
9	「村松定孝氏収集」	32	1,274	40
10	「児童文学-山梨ゆかりの作家群-」	50	3,778	76
10	「鳴山草平資料」	23	757	33
11	「山岳関連名著展 一百瀬舜太郎コレクションより一」	41	4,202	102
12	「脚本家・菊島隆三と竹内勇太郎」	34	2,019	59
12	「山梨の文芸誌-大正から昭和初期」	42	1,068	25
13	「やまなしの児童文芸 -「赤い鳥」「金の船」「金の星」「童話」を中心に-」	41	2,086	51
13	「山梨の文芸誌-戦後から現代まで-」	41	1,121	27
14	足立源一郎『日本の山旅』スケッチ画と山の文学	66	4,013	61
15	山梨の農民文学	38	1,947	51
16	山崎方代 歌と書の世界	27	2,862	106
17	山梨のアラガキ派歌人展 伊藤左千夫・三井甲之・神奈桃村・岡千里・日原無限を中心に	34	1,393	41
18	「赤毛のアン」の世界へ	33	4,138	125
19	天空をめぐる物語 宮沢賢治「銀河鉄道の夜」	33	4,100	124
20	すべての子どもたちへ 芥川龍之介「蜘蛛の糸」	32	2,909	91
21	H・Cアンデルセン「人魚のお姫さま」-青い瞳の涙-	30	3,027	101
21	収蔵名品展（常設展観覧料で見せた）	44	3,007	68
22	くじらぐもからチックタックまで-小学校国語教科書にのった思い出のお話原画展-	31	10,495	339
23	手紙を書こう 作家の手紙をお手本に	35	2,686	77
23	樋口一葉 山梨への手紙	32	2,127	66
24	フランダースの犬	33	5,034	153
24	飯田蛇笏展	53	6,553	124
24	至宝展（国文祭関連で常設展観覧料で見せた）	54	3,490	65
25	富士山と文学	63	4,549	72
25	かいけつゾロリ展	33	8,621	261
26	本のおしゃれ展（特別コーナー村岡花子と柳原白蓮）	34	10,309	303
27	田中冬二展 なつかしい日本の風景	50	3,695	74
27	芥川龍之介の夏休み	41	4,661	114
	計	1,857	217,761	117

平成26年度 企画展・特設展など(実績)

	展覧会名	会期	日数	観覧者数	内 容	備 考
1	企画展 「村岡花子展 ことばの虹を架ける ～山梨からアンの世界へ～」	平成26年 4月12日(土) ～ 6月29日(日)	69日間	34,844人	山梨県甲府市に生まれた村岡花子(1893～1968)は、こどもたち・少女たちのため、夢に溢れる童話や翻訳小説を世に送り出しました。代表作「赤毛のアン」シリーズは、刊行から60年以上を経た今日もなお、多くの読者に愛されています。一方、佐佐木信綱の門下で短歌を学び、生涯を通じて、折々の思いを詠んだ数々の歌を残しています。村岡花子への関心が高まっている今、波瀾にみちた生涯とその文学の原点をさぐります。	自主企画
2	特設展 「本のおしゃれ」	平成26年 7月19日(土) ～ 8月24日(日)	34日間	10,309人	電子書籍で読書を楽しむ人が増える一方、美しく装幀された本や雑誌が改めて注目を浴びています。夏目漱石『吾輩ハ猫デアル』、泉鏡花『遊里集』、深沢七郎『檜山節考』など、個性豊かに装飾された名著の数々を紹介します。	自主企画 ・常設展の一環として開催。 ・特別コーナー「村岡花子と柳原白蓮」併設。
3	企画展 「谷崎潤一郎展—文豪に会う」	平成26年 9月27日(土) ～ 11月24日(月・振替休日)	54日間	4,512人	明治・大正・昭和にわたり小説を書き続け、「痴人の愛」「春琴抄」「細雪」など現代に読み継がれる名作を残した谷崎潤一郎(1886～1965)。本展では谷崎潤一郎の生涯と豊饒な作品世界に迫り、時代に残した足跡をたどります。 * 自主企画・企画展	自主企画
4	新収蔵品展 「ペンをもつ、筆をとる」	平成27年 1月24日(土) ～ 3月22日(日)	50日間	2,504人	平成26年度に新たに収蔵した資料を中心に、作家の原稿や書簡など貴重な直筆資料の数々を紹介します。	自主企画 ・観覧料無料で公開

平成27年度 企画展・特設展など(実績および予定)

	展覧会名	会期	日数	観覧者数	内 容	備 考
1	特設展 田中冬二展 なつかしい日本の風景	平成27年 4月25日(土) ～ 6月21日(日)	50日間	3,695人	福島県出身の詩人田中冬二(1894～1980)は、日本各地を旅し、やさしく平易なことばで、失われゆく日本の自然や風物をうたいました。山梨県内では早川町の奈良田や、富士北麓、八ヶ岳南麓などを訪れています。館蔵資料を中心に、冬二の詩の魅力を紹介します。 *常設展の一環として開催	自主企画 ・常設展の一環として開催。
2	特設展 芥川龍之介の夏休み	平成27年 7月11日(土) ～ 8月23日(日)	41日間	4,661人	プールに通ったり、友人と野山を歩いて徒歩旅行をしたり、少年時代の芥川龍之介が活発に過ごした夏休みの様子を、日記や水泳帽子など館蔵資料を使って、紹介します。 *常設展の一環として開催	自主企画 ・常設展の一環として開催。
3	企画展「雲母」創刊100年記念 俳句百景 季節を生きる喜び	平成27年 9月19日(土) ～ 11月23日(月・祝日)	60日間	— 人	今年は、飯田蛇笏・龍太が主宰した俳句雑誌「雲母」の創刊から100年を数えます。近代俳句が生んだ名句を、季語をキーワードに見つめなおします。 *自主企画・企画展	自主企画
4	新収蔵品展	平成28年 1月23日(土) ～ 3月21日(月)	51日間	— 人	平成27年度に新たに収蔵した資料を中心に、作家の原稿や書簡など貴重な直筆資料の数々を紹介します。 *観覧料無料	自主企画 ・観覧料無料で公開

1 企画展・特設展関連事業

(1) 企画展 「村岡花子展」

企画展「村岡花子展」関連事業

月 日	事業名・演題	講 師	参加人数
4月26日	村岡恵理講演会 「村岡花子と甲府」	村岡 恵理 (作家、赤毛のアン記念館・村岡花子文庫主宰)	483
5月5日	赤毛のアン 寄せ植えWS	望月 優 (県立農林高校教諭)	37
5月6日	茂木健一郎講演会 「赤毛のアンに学ぶ、脳の力を引き出す方法」	茂木 健一郎 (脳科学者)	470
5月18日	赤毛のアン お料理WS	浅野 公子 (栄養士)	35
5月31日	三枝昂之講演会 「をみななれば—村岡花子・短歌の魅力」	三枝 昂之 (当館館長)	420
6月14日	英語劇WS	小口ますみ (英語芸術学校マーブルス代表)	138
6月19日	講座 「村岡花子の言葉」	高室 有子 (当館学芸員)	120
6月17日	教師のための学習会	高室 有子 (当館学芸員)	26
合計			1,729

(2) 企画展 「谷崎潤一郎展」

企画展「谷崎潤一郎展」関連事業

月 日	事業名・演題	講 師	参加人数
10月5日	講演会 「『細雪』と非常時のことば	高橋源一郎 (作家・明治学院大学教授)	241
10月12日	映画会 「細雪」		309
11月3日	講演会 「『細雪』の女たち」	千葉俊二 (早稲田大学教授)	120
10月9日	講座 「谷崎潤一郎と河口湖」	中野和子 (当館学芸員)	109
10月28日	教師のための学習会	中野和子 (当館学芸員)	10
合計			789

2 教育普及事業

(1) 年間文学講座

講 師	事業名・演題	月 日	参加人数
池田尚隆 (山梨大学教授)	文学講座1 (全8回) 講堂 テーマ「歴史の中の枕草子」 土曜日 14:00~90分	5月17日	174
		6月21日	171
		7月19日	155
		8月16日	119
		9月20日	121
		10月4日	123
		11月15日	112
		12月20日	108
小計			1,083
新保祐司 (文芸評論家・都留文科大学教授)	文学講座2 (全8回) 講堂 テーマ「小林秀雄をめぐる文学者たち」 木曜日 14:00~90分	5月22日	95
		6月26日	93
		7月24日	70
		8月28日	61
		9月25日	73
		10月23日	中止
		11月27日	50
		12月25日	47
1月23日	27		
小計			516
保坂雅子 小俣岳 伊藤夏穂 (当館職員)	文学講座3 (全3回) 研修室 テーマ「山梨の文学」 木曜日 14:00~70分	8月21日	34
		9月11日	35
		1月29日	28
小計			97
合計			1,696

(2) 名作映画館紹介

月 日	題 名	情 報	参加人数
5月25日	(アニメ) 赤毛のアン グリーンゲートルズへの道	原作：モンゴメリ 監督：高畑勲	400
6月29日	秘密の花園	原作：バーネット 総監督：フランシス・フォード・コッポラ	300
8月3日	銀河鉄道999 君は戦士のように生きられるか	原作：松本零士 声の出演：野沢雅子	183
8月24日	長ぐつをはいたネコ	声の出演：竹中直人	230
9月28日	黒蜥蜴	原作：三島由紀夫 出演：美輪明宏・三島由紀夫	295
10月26日	太平洋ひとりぼっち	原作：堀江謙一 監督：市川崑	150
11月23日	お遊さま	原作：谷崎潤一郎 監督：溝口健二	250
合計			1,808

(3) 朗読講演会

月 日	事業名	演題	講 師	参加人数
6月7日	お話の森		溝口朗読サークル	77
8月17日	お話の森		朗読サークルつばさ	49
11月8日	朗読講演会		深沢敦	189
合計				315

(4) 文学創作教室

月 日	事業名	演題	講 師	参加人数
7月6日	一般・高校生対象 創作教室「文学の場所を求めて」		津島佑子（作家）	102
10月2日	短歌教室（講義・実作）「初心者短歌教室」		三枝昂之（当館館長）	28
10月16日	短歌教室（講義・実作）「初心者短歌教室」		三枝昂之（当館館長）	26
10月30日	短歌教室（講義・実作）「初心者短歌教室」		三枝昂之（当館館長）	26
11月13日	短歌教室（講義・実作）「初心者短歌教室」		三枝昂之（当館館長）	26
合計				208

(5) 子どもワークショップ

月 日	事業名	演題	講 師	参加人数
7月27日	製本ワークショップ		上島明子（みすず堂）	50
8月6日	江戸の売り声ワークショップ		宮田章司	100
8月9日	からくり屏風ワークショップ		片岡屏風店	57
1月10日	百人一首教室		清水章子（竜王カルタ会）	63
7月20日	夏休みプロジェクト		普及	400
合計				670

(6) リーディングシアター 12月14日（日）

参加校	発表テーマ	参加人数
8校10チーム	嵐の夜に 他	207
合計		207

(7) ジュニアインターンシップ・職業体験

月 日	学校名	情 報	参加人数
8月5日	山梨大学		2
8月6日	山梨大学		2
8月7日	山梨大学		2
8月8日	山梨大学		2
8月9日	山梨大学		2
8月6日	玉幡中学校		2
8月6日	城南中学校		2
合計			14

(8) 文学解説（展示解説・視察対応）

月 日	講 座 名	対 象 者	参加人数
4月8日	都留文科大学国文学科オリエンテーション	大学生・引率教授	162
4月12日	福井ふるさと文学館		1
4月12日	ギャラリートーク「村岡花子展」関連	一般	40
4月18日	南アルプス市教育委員会	一般	30
4月26日	上野原中学校	下見	2
5月8日	甲府水晶協会	下見	6
5月8日	明見中学校	下見	1
5月9日	ことぶき勸学院峡東教室	院生	24
5月14日	あたご協会	一般	30
5月16日	ことぶき勸学院峡南教室	下見	1
5月24日	三越バスクラブ	一般	20
5月29日	和の会	一般	14
5月31日	ギャラリートーク	一般	10
6月5日	長野県高井郡老人学級	老人学級	60
6月6日	ことぶき勸学院峡南教室	院生	25
6月7日	昭和町教育委員会	昭和町民	15
6月10日	インドネシアプロモーション	インドネシア旅行下見	6
6月10日	京王バスツアー	旅行団	105
6月11日	埼玉旅行団	下見	2
6月12日	田富町立図書館	図書館利用者	6
6月13日	神奈川近代文学館	文学散歩参加者	40
6月13日	民間放送学園協議会	一般	8
6月17日	ことぶき勸学院北都留教室		20
6月17日	北杜市湧水の会	一般	12
6月18日	神奈川近代文学館	文学散歩参加者	40
6月19日	横浜磯子教会	一般	43
6月19日	ギャラリートーク	一般	20
2月21日	土曜会		11
6月25日	神奈川近代文学館	文学散歩参加者	40
6月26日	多摩市文庫連絡協議会	一般	11
7月2日	村岡花子ゆかりの山梨会	一般	13
8月7日	中巨摩教員国語研究会	教職員	20
8月8日	銚子国語サークル	教職員	20
8月20日	朝日旅行一団	一般	32
8月20日	御殿場西高校教員研修	教職員	40
8月21日	ギャラリートーク		20
8月26日	吉祥女子（淑美会）	一般	40
8月28日	吉祥女子（祥美会）	会員	100
8月30日	中道地区文化協会	会員	22
10月9日	ギャラリートーク		65
10月16日	相模原公民館文学散歩	会員	50
10月25日	越雲会	会員	19
10月29日	前橋会	会員	27
11月5日	山梨大学学生	学生	15
11月18日	ことぶきOB会	勸学院卒業生	14
12月19日	ことぶき勸学院（中北教室）	会員	34
1月28日	中央高校	教職員	2
1月29日	ギャラリートーク	年文3参加者	15
合計			1,353

(9) 山梨の文学解説講座（他会場への講師派遣事業）

月 日	講 座 名	対 象 者	参加人数
4月16日	「村岡花子」の生涯	大月老人さつき学級	20
5月8日	「村岡花子」の生涯	大月老人大学	230
5月25日	「村岡花子」の生涯	甲府穴切地区	60

6月27日	「村岡花子」の生涯	山梨県立大学	25
7月17日	山梨の先人に学ぶ「村岡花子」1	県民	140
7月20日	「村岡花子」の生涯	南部町立図書館	50
8月1日	「翻訳家 村岡花子と甲府」	甲府警察署	130
8月2日	「村岡花子と山梨」	津田塾大学同窓生	20
8月7日	山梨の先人に学ぶ「村岡花子」2	県民	80
9月6日	第14回ふじセッション講演会	富士吉田市民	50
9月28日	視覚障がい者福祉協会講演会	会員	58
9月27日	防災新館記念事業	一般	25
9月28日	長寿会主催研修会	福祉協会	58
11月15日	市民自由講座「富士山と文学」	八王子市民	230
11月20日	県政出張講座	市川三郷町民	40
11月21日	ローズタイムスペシャル講座	御坂町図書館	30
11月23日	文化講演会「村岡花子について」	福祉協会	40
合計			1,286

(10) 小・中・高等学校文学教室(出前授業)

月日	講座名	対象者	参加人数
7月9日	ミニ俳句甲子園	石和中学校	280
10月17日	キャリア教育	甲府西高等学校	25
11月21日	山梨ゆかりの文学者	甲府西高等学校	241
11月22日	道徳「山梨ゆかりの文学者を知ろう」	甲府東小学校学校開放	100
合計			646

(11) 小・中・高等学校教育課程対応

月日	内容	対象者	参加人数
4月15日	県内めぐり	明野中学校	5
4月16日	県内めぐり	白根御勅使中学校	12
4月17日	県内めぐり	増穂中学校	4
4月18日	県内めぐり	玉幡中学校	4
4月23日	校外学習	上野原高校	187
5月9日	校外学習	下部中学校	3
5月10日	校外学習	英和中学校	65
5月13日	県内めぐり	白根巨摩中学校	10
5月14日	県内めぐり	玉穂中	3
5月14日	県内めぐり	田富中学校	6
5月15日	県内めぐり	蕪崎西中学校	12
5月15日	県内めぐり	大月東中学校	7
5月16日	県内めぐり	小淵沢中学校	11
5月16日	県内めぐり	楡形中学校	5
5月17日	県内めぐり	日川高等学校	4
5月17日	県内めぐり	長坂中学校	12
5月20日	県内めぐり	八田中学校	2
5月21日	校外学習	早稲田高等学院	173
5月21日	県内めぐり	上野原中学校	18
5月22日	県内めぐり	双葉中学校	14
5月23日	県内めぐり	明見中学校	4
5月23日	県内めぐり	敷島中学校	30
5月29日	県内めぐり	甲西中学校	3
5月29日	県内めぐり	押原中学校	13
5月29日	県内めぐり	芦安中学校	1
6月5日	校外学習	甲斐清和高等学校	42
6月6日	校外学習	開成中学校	205
6月12日	校外学習	新田小学校6年	41
6月17日	校外学習	新田小学校4年	28
6月18日	校外学習	新田小学校3年	37
6月20日	校外学習	山梨大学附属中学校	12
7月10日	林間学校	国本小学校	115

7月27日	美術部見学	春日居中学校	17
7月30日	美術部見学	甲府東中学校	22
9月10日	校外学習	塩山高校	183
9月20日	校外学習	駿台甲府高校	248
10月10日	校外学習	城西高校	15
10月18日	校外学習	山梨英和中学校	73
10月21日	校外学習	新田小学校(3年生)	31
10月22日	校外学習	新田小学校(5年生)	32
11月6日	校外学習	山梨学院中学校	92
11月12日	校外学習	山梨高校	202
11月12日	校外学習	甲府昭和高校	171
11月13日	校外学習	甲府昭和高校	129
11月18日	校外学習	新田小4年生	24
11月26日	校外学習	三珠中学校	6
12月4日	校外学習	甲府西高等学校	80
12月10日	校外学習	甲府西高等学校	40
12月10日	校外学習	吉田高等学校	33
12月11日	校外学習	甲府西高等学校	80
2月6日	校外学習	新田小学校6年生	40
2月18日	校外学習	新田小学校3年生	24
3月5日	校外学習	新田小学校4年生	24
3月23日	校外学習	山梨学院大学附属小学	69
合計			2,723

(12) 小・中・高等学校移動文学館(アウトリーチ)

月日	利用学校名	セット	対象人数
4月24日	境川小学校	B	277
4月24日	中央高等学校	B	406
5月12日	河口湖南中学校	A	670
5月12日	西浜中学校	A	35
6月6日	西浜中学校	B	35
6月6日	富士河口湖高校	B	856
6月7日	湖北中学校	A	115
6月7日	勝山中学校	A	100
7月1日	富士吉田中学校	A	513
7月1日	下吉田中学校	A	561
7月1日	ひばりヶ丘高校	B	145
7月9日	石和中学校	A	741
9月12日	小淵沢中学校	B	159
10月23日	竜王北中学校	A	286
10月28日	里垣小学校	A	309
10月28日	双葉東小学校	A	720
10月28日	双葉西小学校	A	311
10月28日	笛南中学校	B	186
11月14日	増穂小学校	B	652
12月2日	甲府東小学校	B	410
1月28日	上野原西小学校	B	431
1月28日	上野原西中学校	B	254
1月30日	猿橋小学校	A	368
1月30日	猿橋中学校	A	254
2月20日	猿橋小学校	A	109
2月20日	富浜中学校	A	134
2月20日	上野原小学校	B	569
2月20日	上野原中学校	B	387
合計			9,993

利用教材 A:石川啄木セット B:龍太・蛇笏のちまちな人形セット

(13) 外部共催研修

月 日	企画名	対 象 者	利用人数
7月31日	教育センター共催教員研修	教職員	27
11月21日	平成26年度 初任者研修	教職員	30
合計			57

(14) 各種団体への普及活動

月 日	普 及 内 容	対 象 者	利用人数
6月3日	県下一斉校長会・教頭会	各学校校長・教頭	420
6月6日	高校国語部会	高校教員	50
7月7日	教育事務所	事務所員	60
10月7日	南都留支部校長会	学校長	50
10月7日	笛吹支部校長会	学校長	21
10月14日	甲府支部校長会	学校長	50
10月21日	東山梨支部校長会	学校長	35
11月4日	中巨摩支部校長会	学校長	55
11月4日	高校校長会	学校長	70
11月6日	峡南支部校長会	学校長	40
11月6日	北都留支部校長会	学校長	25
11月6日	北巨摩支部校長会	学校長	30
12月6日	北杜市図書館司書研究会	学校図書館司書	30
合計			936

(15) 協力会読書会

月 日	作 品	対 象 者	利用人数
5月11日	辻村深月「鍵のない夢を見る」	協力会会員・一般	9
6月8日	太宰治「ロマン燈籠」	協力会会員・一般	9
7月13日	芥川龍之介「蜘蛛の糸」	協力会会員・一般	10
8月10日	村上春樹・河合隼雄「村上春樹、河合隼雄に会いに行く」	協力会会員・一般	6
9月7日	池田茂光「山を祭る人々」	協力会会員・一般	14
10月18日	江國香織「号泣する準備はできていた」他	協力会会員・一般	10
11月8日	石川達三「生きている兵隊」	協力会会員・一般	7
12月13日	向田邦子「思い出トランプ」	協力会会員・一般	10
1月24日	林真理子「白蓮れんれん」	協力会会員・一般	11
2月15日	山本周五郎「おさん」	協力会会員・一般	10
3月14日	小野正嗣「九年前の祈り」	協力会会員・一般	10
			106

3 やまなし文学賞

本賞は、平成4年4月、山梨県にゆかりの深い樋口一葉の生誕120年を記念して制定された。山梨県の文学振興をはかり、日本の文化発展の一助として、小説と、研究・評論の2部門

選考委員 小説部門：坂上弘・津島佑子・佐伯一麦

研究・評論部門：菅野昭正・十川信介・兵藤裕己

応募総数 小説部門 295編

研究・評論部門 119編

27年 2月12日、19日 選考会

3月21日 表彰式

6月 小説部門受賞作単行本刊行

4 山梨文学散歩(委託事業)

企画実施 やまなし観光推進機構
委託先 NPO つなぐ
内容 峡南地域の文学散歩

実施日時
平成26年 10月19日(日) 43名
10月25日(土) 33名

1 企画展・特設展関連事業

(1) 企画展

企画展「雲母」創刊100年記念 「俳句百景 季節を生きる喜び」関連事業（予定）

月 日	事業名・演題	講 師	参加人数
10月4日	座談会 「季節と日本人 大震災とと季語の宇宙」	宇多喜代子（俳人）、長谷川耀（俳人）、井上康明（俳人）	
10月31日	対談「俳句の人間、短歌の人間」	坪内稔典（俳人）、三枝昂之（当館館長）	
10月10日	講座1 「俳諧から俳句へー歳時記を読むー」	復本一郎（神奈川大学名誉教授）、	
10月17日	講座2 「『季』と近代俳句について」	岸本尚毅（俳人）	
11月7日	講座3 「戦後の生活環境と季語 蛇笏・龍太・『雲母』俳人の作品より」	高室有子（当館学芸員）	
11月14日	講座4 「『雲母』900号の歩み」	中野和子（当館学芸員）	
11月7日	ギャラリートーク	高室有子（当館学芸員）	
11月14日	ギャラリートーク	中野和子（当館学芸員）	
合計			

(2) 特設展

特設展「田中冬二展 なつかしい日本の風景」関連事業

月 日	事業名・演題	講 師	参加人数
6月6日	講演会「磨きぬかれた日本語ー田中冬二の詩の美しさー」	林望（作家・国文学者）	267
5月9日	講座「田中冬二がうたった山梨」	高室有子（当館学芸員）	64
5月9日	ギャラリートーク	高室有子（当館学芸員）	30
合計			361

特設展「芥川龍之介の夏休み」関連事業

月 日	事業名・演題	講 師	参加人数
8月6日	講座1 「夏休みの過ごし方ー芥川龍之介の場合」	保坂雅子（当館学芸員）	76
8月6日	ギャラリートーク	保坂雅子（当館学芸員）	28
合計			104

2 教育普及事業

(1) 年間文学講座

講 師	事業名・演題	月 日	人 数
池田尚隆 （山梨大学教授）	年間文学講座1（全8回）講堂 「歴史の中の枕草子 中関白家没落以後」 土曜日 14:00～90分	5月16日	134
		6月20日	116
		7月18日	122
		8月29日	95
		9月12日	
		10月24日	
		11月28日	
		12月19日	
小計			467
新保祐司 （文芸評論家・都留文科 大学教授）	年間文学講座2（全8回）講堂 「山田風太郎の明治小説」 木曜日 14:00～90分	5月21日	78
		6月25日	68
		7月23日	68
		8月20日	58
		9月17日	
		10月8日	
		11月19日	
		12月17日	
小計			272
保坂雅子 小俣岳 伊藤夏穂	文学講座3（全3回）研修室 テーマ「山梨の文学」 木曜日 14:00～70分	8月6日	104
		9月3日	
		10月15日	
小計			104
合計			843

(2) 戦後70年 連続講座

月 日	演題	講 師	参加人数
7月3日	戦中戦後の「雲母」を読む	高室有子（当館学芸員）	73
7月19日	歌人たちの戦後ー柳原白蓮を中心としてー	三枝昂之（当館館長）	120
7月31日	太宰治の昭和20年	保坂雅子（当館学芸員）	72

8月18日	未来をつくる子どもたちへ	あまんきみこ (児童文学作家) 聞き手 渡辺幸之助 (上野原市立秋山中学校校長)	350
合計			615

(3) 教師のための学習会

月 日	題 名	情 報	参加人数
6月11日	田中冬二	高室有子 (当館学芸員)	10
10月27日	俳句百景	中野和子 (当館学芸員)	
合計			10

(4) チャレンジクイズ

クイズ名	参加人数
チャレンジ文学館「わたしはだあれ?」	2,377
文学の柱	98
企画展チャレンジクイズ	0
特設展チャレンジクイズ	2,553

(5) 名作映画観賞会

月 日	題 名	情 報	参加人数
5月24日	あ・うん	原作：向田邦子 監督：降旗康男 出演：高倉健・富司純子	325
6月21日	氷壁	原作：井上靖 監督：増村保造 出演：菅原謙二 山本富士子	367
7月25日	(アニメ) どんぐりと山猫 たのしいムーミン一家	原作：宮沢賢治 原作：トーベ・ヤンソン	104
8月9日	(アニメ) 杜子春 あんじゅとずしおう	原作：芥川龍之介 原作：森鷗外	97
9月6日	めし	原作：林芙美子 監督：成瀬巳喜男 出演：原節子 上原謙	
11月22日	縮図	原作：徳田秋声 監督：新藤兼人 主演：乙羽信子 宇野重吉	
合計			893

(6) 朗読講演会

月 日	事業名	演題	講 師	参加人数
10月3日	朗読講演会		川上未映子	
合計				0

(7) 文学創作教室

月 日	事業名	演題	講 師	参加人数
4月12日	一般・高校生	創作教室「藤巻亮太歌と詩」	藤巻亮太 (ミュージシャン)	439
5月14日	短歌教室 (講義・実作)	「初心者短歌教室」	三枝昂之 (当館館長)	27
5月28日	短歌教室 (講義・実作)	「初心者短歌教室」	三枝昂之 (当館館長)	27
6月11日	短歌教室 (講義・実作)	「初心者短歌教室」	三枝昂之 (当館館長)	23
6月18日	短歌教室 (講義・実作)	「初心者短歌教室」	三枝昂之 (当館館長)	25
合計				541

(8) 子どもワークショップ

月 日	事業名	演題	講 師	参加人数
5月3日	アロマと香りのワークショップ		長澤香央利	27
7月20日	夏プロ			580
7月26日	蔵書票ワークショップ			46
8月1日	「想像と言葉」ワークショップ			40
8月8日	飛び出す絵本ワークショップ			45
1月9日	新春カルタワークショップ		清水章子	
合計				738

(9) ジュニアインターンシップ・職場体験学習

月 日	学 校 名	情 報	参加人数
8月5日	中央高校・富竹中学校・附属中学校・城南中学校・南中学校		7
8月6日	中央高校・富竹中学校・附属中学校・城南中学校・南中学校		7
8月7日	中央高校・富竹中学校・附属中学校・城南中学校・南中学校		7
合計			21

(10) 学芸員実習

月 日	学 校 名	情 報	参加人数
7月14日	筑波大学 信州大学 群馬県立女子大学		3
合計			3

(11) 文学解説 (展示解説、視察対応)

月 日	講 座 名	対 象 者	参加人数
4月7日	都留文科大学国文学科オリエンテーション	大学生・引率教授	173

5月8日	中央高校	下見	2
合計			175

(12) 山梨の文学解説講座 (他会場への講師派遣事業)

月日	講座名	対象者	参加人数
4月30日	村岡花子講演会	山梨英和大学	40
5月23日	村岡花子と山梨	峡南の歴史と文化	60
6月18日	村岡花子講演会	甲府市教職員退職者	65
合計			165

(13) 小・中・高等学校文学教室 (出前授業)

月日	講座名	対象者	参加人数
6月13日	丹波小学校出前授業	全校児童・保護者	40
6月19日	石和中学校出前授業	中学1年生	225
合計			265

(14) 小・中・高等学校教育課程対応 (展示解説)

月日	内容	対象者	参加人数
4月15日	校外学習	早川中学校	10
4月16日	校外学習	白根御勅使中学校	18
5月1日	校外学習	高根中学校	16
5月6日	校外学習	下部中学校	4
5月6日	文学部見学	日川高校文芸部	9
5月8日	校外学習	竜王中学校	11
5月12日	校外学習	身延中学校	5
5月12日	校外学習	櫛形中学校	16
5月12日	校外学習	長坂中学校	11
5月12日	校外学習	明野中学校	10
5月13日	校外学習	田富中学校	2
5月13日	校外学習	蕪崎西中学校	5
5月13日	校外学習	須玉中学校	7
5月14日	総合学習	蕪崎東中学校	15
5月14日	校外学習	玉穂中学校	4
5月15日	校外学習	若草中学校	2
5月16日	校外学習	双葉中学校	16
5月20日	校外学習	早稲田高等学院	93
5月20日	校外学習	甲西中学校	3
5月21日	校外学習	上野原中学校	10
5月22日	校外学習	敷島中学校	27
5月22日	校外学習	城西高校	150
5月27日	校外学習	中央高校	9
5月27日	校外学習	大月東中学校	5
5月29日	校外学習	城西高校	147
6月2日	校外学習	御殿場市原里中学校	178
6月3日	校外学習	新田小学校6年	32
6月5日	校外学習	東京都開成中学校	311
6月10日	校外学習	新田小学校5年	25
6月23日	校外学習	新田小学校3年	35
6月30日	校外学習	新田小学校4年	25
7月11日	校外学習	英和中中学校	80
7月17日	校外学習	六郷小学校	22
7月24日	校外学習	上条中学校	13
7月26日	校外学習	春日居中学校	15
合計			1,341

(15) 小・中・高等学校移動文学館 (アウトリーチ)

月日	利用学校名	セット	対象人数
5月15日	中央高校		489
6月5日	豊小学校		293
6月13日	丹波小学校		27

6月13日	丹波中学校		24
6月19日	大和中学校		46
6月24日	甲府北東中学校		360
6月24日	秋山小学校		87
6月24日	秋山中学校		48
7月8日	御坂中学校		375
合計			1,749

利用教材 A:石川啄木セット B:龍太・蛇笏のちまちな人形セット

(16) 外部共催研修

月日	企画名	対象者	利用人数
7月4日	山梨大学芸術運営コース 文化施設実地研究		11
8月7日	教育センター共催研修		8
合計			19

(17) 各種団体への普及活動

月日	普及内容	対象者	利用人数
5月26日	南都留支部校長会	学校長	50
6月4日	中巨摩支部校長会	学校長	55
6月5日	北巨摩支部校長会	学校長	30
6月9日	笛吹支部校長会	学校長	21
6月9日	県下・教頭会	各校教頭	270
6月12日	高校国語部	高校教員	60
6月16日	甲府支部校長会	学校長	50
6月16日	東山梨支部校長会	学校長	35
6月30日	北都留支部校長会	学校長	22
6月30日	峡南支部校長会	学校長	40
7月8日	高等学校校長会	学校長	75
8月17日	峡南地域教員研	教職員	85
合計			793

(18) 協力会読書会

月日	作品	対象者	利用人数
5月8日	石原慎太郎「太陽の季節」	協力会会員・一般	8
6月14日	太宰治「津軽通信」	協力会会員・一般	8
7月11日	芥川龍之介「羅生門・鼻」	協力会会員・一般	6
8月9日	井上ひさし「父と暮せば」	協力会会員・一般	5
合計			27

3 やまなし文学賞

本賞は、平成4年4月、山梨県にゆかりの深い樋口一葉の生誕120年を記念して制定され
 選考委員 小説部門：坂上弘・津島佑子・佐伯一麦
 27年 11月30日 作品締め切り (予定)
 28年2月 選考会 (予定)
 28年3月 表彰式 (予定)
 28年6月 小説部門受賞作単行本刊行 (予定)

4 山梨文学散歩 (委託事業)

企画実施 やまなし観光推進機構
 委託先 NPO
 実施日 (予定) 平成27年11月15日 (日), 11月21日 (土)

過去5年間教育普及事業 実施状況

一般対象		H22	H23	H24	H25	H26	小中高生対象		H22	H23	H24	H25	H26
企画展関連 講演会・講座	回数	11	8	6	7	7	子ども映画鑑賞会	回数	2	3	4	2	2
	人数	1,076	1,445	1,015	1,431	1,963		人数	366	373	500	615	413
	平均人数	98	181	170	205	281		平均人数	183	125	125	308	207
企画展 ギャラリートーク	回数	49	31	40	34	6	子どもワークショップ (朗読教室・詩作教室・俳句教室・他)	回数	2	7	3	11	8
	人数	900	553	500	513	170		人数	110	528	163	1,335	880
	平均人数	19	18	13	16	29		平均人数	55	76	55	122	110
年間文学講座Ⅰ・Ⅱ 古典文学・近代文学	回数	16	16	16	16	16	お話の森朗読会	回数	3	2	2	2	2
	人数	1,441	1,802	1,872	2,039	1,696		人数	156	261	230	190	126
	平均人数	91	113	117	128	106		平均人数	52	131	115	95	63
年間文学講座Ⅲ (館職員による)	回数	3	3	5	2	3	小・中・高等学校・大学 展示観覧・解説	回数	68	66	105	74	54
	人数	158	169	235	89	97		人数	3,226	1,686	3,464	1,141	2,723
	平均人数	53	57	47	45	33	小・中・高等学校 講師派遣事業	回数	5	12	14	9	4
朗読講演会	回数	1	1	1	1	1	人数	1,109	1,107	517	2,039	646	
	人数	225	400	220	380	189							
	平均人数	225	400	220	380	189	小中高生・一般対象		H22	H23	H24	H25	H26
映画鑑賞会	回数	6	8	4	5	6	創作プログラム (俳句短歌等教室・百人一首教室)	回数	4	2	2	3	5
	人数	1,941	3,178	1,390	1,010	1,704		人数	169	190	117	192	208
	平均人数	324	398	348	202	284		平均人数	43	95	59	64	42
文学散歩	回数	2	2	2	2	2	チャレンジ文学館 (夏休みチャレンジ文学館)	小中高	2,361	1,711	3,737	2,364	2,870
	人数	76	82	85	83	77		大人	60	23	33	356	474
	平均人数	38	41	43	42	39		合計	2,421	1,734	3,770	2,720	3,344
読書会	回数	10	9	11	9	11							
	人数	119	99	149	96	106	学校対象		H22	H23	H24	H25	H26
	平均人数	12	11	14	11	10	移動文学館 (パネル貸し出し)	回数		14	37	37	28
一般団体 展示解説 文学解説	回数	24	28	39	12	48		人数		7,981	17,416	7,098	9,993
	人数	389	767	667	393	1,353		平均人数		571	471	192	357
一般団体 山梨の文学 講師派遣事業	回数	20	18	29	7	17							
	人数	1,593	934	1,600	285	1,286							

過去5年間 教育課程による入館者数(県内)

		H22	H23	H24	H25	平成26年度												
						H26 合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小学校	学校数	17	14	18	19	10			3	1			2	1			1	2
	人数	730	594	696	564	415			98	145			59	22			22	69
中学校	学校数	30	37	52	34	29	4	18	2	2			1	2				
	人数	1,217	737	905	446	634	24	210	203	36			70	91				
高校	学校数	10	28	20	19	14	1	2	1			2	1	3	4			
	人数	469	530	1,360	800	1,663	173	170	40			410	13	471	386			
大学 特別支援	学校数	6	7	4	4	0								1	2			1
	人数	298	84	268	57	0								11	5			41
合計	学校数	63	86	52	76	53	5	20	6	3	0	2	4	6	4	0	1	2
	人数	2,714	1,945	1,167	1,867	2,712	197	380	341	181	0	410	142	584	386	0	22	69

平成26年度 閲覧室事業実施状況

◇閲覧室資料紹介

所蔵資料を紹介・展示することにより、利用者が直接手に取って利用できる資料を増やし、開かれた文学館のイメージの定着と閲覧室の活性化を図る。
また、閲覧室の機能の理解と利用促進および資料収集の推進を図ることを目的とする。

展示名及び概要	展示期間
村岡花子と赤毛のアン 甲府市で生まれた翻訳家、児童文学作家の村岡花子。その著書、翻訳書、生涯に関する資料や、花子によって初めて翻訳され、今も読み継がれる「赤毛のアン」の世界を紹介する。	平成26年4月11日(金) ～ 6月29日(日)
名作童話館 子どもへの愛情や夢あふれる絵本、美しい挿絵の名作童話。夏の特設展「本のおしゃれ」の開催にあわせて、芥川龍之介、宮沢賢治、井伏鱒二、村岡花子などの作品を絵本や童話で紹介する。	平成26年7月19日(土) ～ 8月24日(日)
村岡花子の世界 村岡花子の著書、翻訳書、生涯に関する資料、佐佐木信綱、柳原白蓮著書など周辺資料を紹介する。	平成26年9月4日(木) ～ 平成27年3月31日(火)
谷崎潤一郎の世界 谷崎潤一郎は「痴人の愛」「春琴抄」、山梨ともゆかりのある「細雪」などの名作を残した。秋の企画展「谷崎潤一郎展」にあわせて、著書、関連資料を紹介する。	平成26年9月26日(金) ～ 11月24日(月)
美味礼讃—作家の食卓— 無類の鰻好きの斎藤茂吉、永井荷風のショコラ・コーヒー・紅茶、幸田文の台所など、「食」にこだわった作家は多い。魅力的な「食」にまつわる文学作品の数々を紹介する。	平成27年2月20日(金) ～ 4月12日(日)

◇文学者の誕生日にちなんだ資料紹介

本県出身・ゆかりの文学者を身近に感じてもらうことを目的として、資料を紹介する。

展示名	展示期間
飯田龍太(7/10生まれ)	平成26年7月3日(木)～7月24日(木)
辻邦生(9/24生まれ)	平成26年9月11日(木)～10月2日(木)
山崎方代(11/1生まれ)	平成26年10月30日(木)～11月20日(木)
檀一雄(2/3生まれ)	平成27年1月24日(土)～2月12日(木)
井伏鱒二(2/15生まれ)	平成27年2月14日(土)～3月5日(木)

◇美術館特別展関連資料紹介

県立美術館特別展の開催にあわせ、関連資料を紹介する。美術館から文学館への誘客を図り、展示内容への理解・関心を深める機会とする。

展示名	展示期間
近代文学とミレー	平成26年7月18日(金)～8月31日(日)

◇書庫見学

職員が書庫内を案内し、収蔵資料、保管状況などを解説し、文学館の役割、閲覧室の利用方法の周知を図る。

- *第1回 平成26年 6月14日(土) 参加者 43名
 - *第2回 同 11月20日(木) 県民の日 参加者 30名
- 午前・午後各1回

内容：書庫見学、画像情報システム端末・文献検索システム端末操作説明など

- *各種研修にあわせて、書庫見学を実施。
- 内容：貴重資料の紹介など。

◇村岡花子展関連特設視聴コーナー(閲覧室)及び村岡花子映像上映(2階ロビー)

村岡花子展に関連し、村岡花子出演のラジオ番組音声やテレビ番組出演映像等を紹介し、文学者への理解を深め、利用の促進を図る。

- 平成26年4月12日(土)～6月29日(日)
- 同 7月 1日(火)～8月24日(日)

平成27年度 閲覧室事業

◇閲覧室資料紹介

所蔵資料を紹介・展示することにより、利用者が直接手に取って利用できる資料を増やし、開かれた文学館のイメージの定着と閲覧室の活性化を図る。

また、閲覧室の機能の理解と利用促進および資料収集の推進を図ることを目的とする。

展示名及び概要	展示期間
田中冬二の世界 特設展「田中冬二展 なつかしい日本の風景」に合わせ、自然や風物をうたった田中冬二の詩集、全集、雑誌など関連資料を紹介する。	平成27年4月25日(土) ～ 6月21日(日)
戦後70年 児童雑誌が描いた戦中・戦後 夏休みに合わせ、「少年倶楽部」など歴史ある児童雑誌の戦中・戦後の移り変わりや、戦後発刊された「赤とんぼ」など、貴重な子ども向け雑誌を紹介する。	平成27年7月18日(土) ～ 9月4日(金)
やまなしの文学碑散歩 雲母100年に寄せて 芸術の森公園内の飯田蛇笏・龍太の句碑をはじめ、各地に山梨の自然や風土を詠った文学碑がある。企画展「俳句百景 季節を生きる喜び」に合わせ、文学碑を案内する資料と句集などを紹介する。	平成27年9月18日(金) ～ 11月23日(月)
映像になった文学作品 これまで、数多くの文学作品が映画化、ドラマ化されている。山梨ゆかりの作家の作品を中心に映像化された小説と関連する雑誌記事や映画評論などを紹介する。	平成28年2月19日(金) ～ 4月12日(火)

◇文学者の誕生日にちなんだ資料紹介

本県出身・ゆかりの文学者を身近に感じてもらうことを目的として、資料を紹介する。

展 示 名	展 示 期 間
飯田蛇笏(4月26日生まれ)	平成27年4月24日(金)～5月8日(金)
山本周五郎(6月22日生まれ)	平成27年6月11日(木)～6月25日(木)
宮沢賢治(8月27日生まれ)	平成27年8月19日(水)～9月10日(木)
八木義徳(10月21日生まれ)	平成27年10月15日(木)～10月29日(木)
与謝野晶子(12月7日生まれ)	平成27年12月2日(水)～12月17日(木)
深沢七郎(1月29日生まれ)	平成28年1月22日(金)～2月2日(火)
中村星湖(2月11日生まれ)	平成28年2月5日(金)～2月19日(金)

その他、講座、講演会開催時に講師の著作の資料紹介を適宜行う。

◇書庫見学

職員が書庫内を案内し、収蔵資料、保管状況などを解説し、文学館の役割、閲覧室の利用方法の周知を図る。

*第1回 平成27年 6月13日(土)

*第2回 同 11月20日(金) 県民の日

午前・午後各1回

内容：書庫見学、画像情報システム端末・文献検索システム端末操作説明など

*各種研修にあわせて、書庫見学を実施。

内容：貴重資料の紹介など。

【閲覧室利用統計】

閲覧室利用状況(内訳)

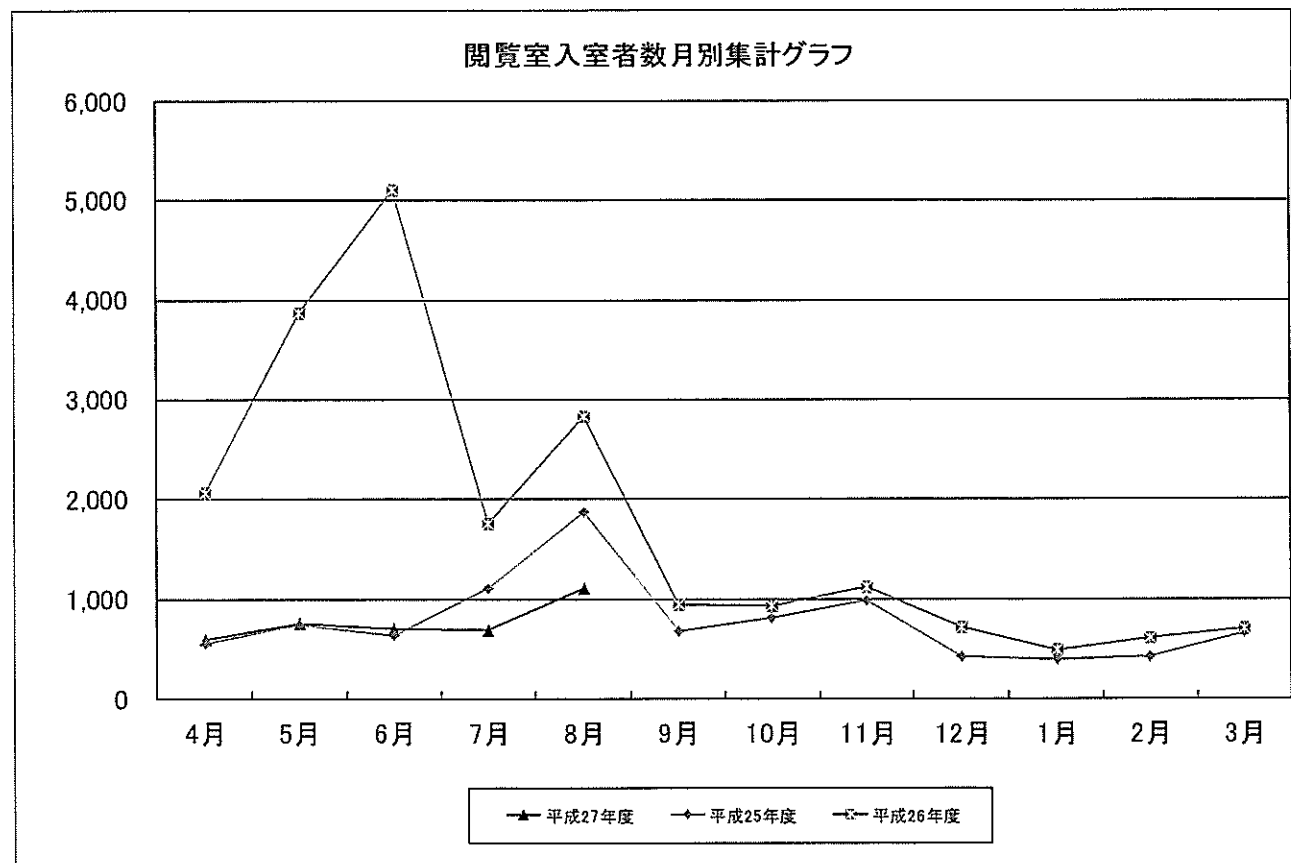
(H27.8.31現在)

	開館日数	入室者	閲覧カード発行数	閲覧者数	閲覧冊数	調査相談	電子式複写枚数	マイクロ複写枚数	画像検索回数	資料紹介冊数	HPアクセス件数
平成25年度	306	9,210	94	412	2,880	271	8,829	49	2,262	1,077	40,732
平成26年度	308	21,055	81	438	2,475	286	11,408	0	2,001	850	60,074
平成27年度	134	3,837	40	184	1,114	169	2,881	0	850	246	18,692

閲覧室入室者(月別)

単位:人 (H27.8.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均入室者数
平成25年度	543	734	627	1,106	1,872	665	802	985	415	393	414	654	9,210	30
平成26年度	2,052	3,860	5,094	1,746	2,827	935	927	1,111	710	487	609	697	21,055	68
平成27年度	596	750	699	688	1,104								3,837	28



調査相談(口頭・電話・手紙・FAX・メール)(月別)

単位:件 (H27.8.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均件数
平成25年度	19	32	37	20	25	26	21	34	12	16	16	13	271	1
平成26年度	20	29	18	28	25	20	32	37	22	13	20	22	286	1
平成27年度	31	51	27	34	26								169	1

複写枚数(電子式・マイクロ)(月別)

単位:枚 (H27.8.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均枚数
平成25年度	1,159	377	700	482	678	379	1,114	1,071	525	760	565	1,068	8,878	29
平成26年度	3,677	854	634	869	416	462	992	501	765	58	1,781	399	11,408	37
平成27年度	168	645	854	1,096	118								2,881	21

ホームページアクセス件数(月別)

単位:件 (H27.8.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均アクセス件数
平成25年度	2,774	3,088	3,661	4,628	5,172	3,157	3,756	3,231	2,344	2,720	2,823	3,378	40,732	112
平成26年度	6,586	8,541	8,124	5,308	8,154	3,888	3,430	3,891	2,046	3,697	2,964	3,445	60,074	165
平成27年度	3,395	3,306	3,700	4,219	4,072								18,692	139

平成27年度 上半期文学館協議会

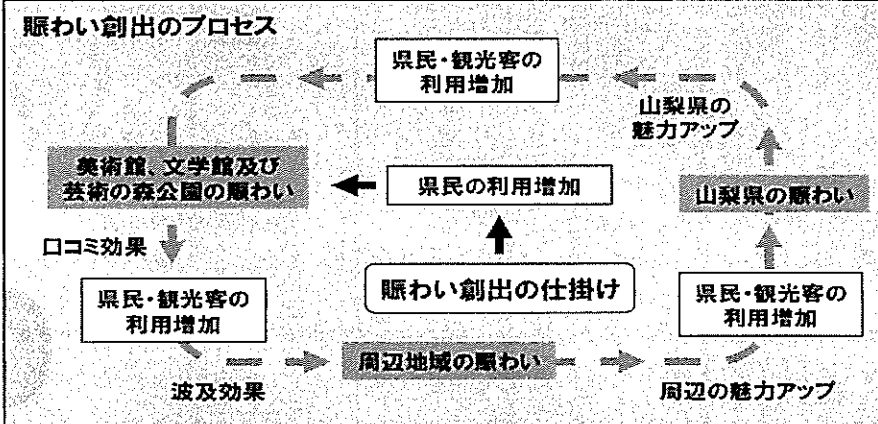
山梨県立美術館指定管理者
株式会社SPSやまなし

目次

1. 2期目の指定管理期間における目指す姿
2. 賑わいの創出
 - ・ 関係各所との連携
 - ・ 広報イベントの開催
3. ホスピタリティデザインの構築
 - ・ スタッフ全体研修
4. 基盤整備
 - ・ 噴水の再稼働
5. 下期予定している活動

美術館、文学館及び芸術の森公園が目指す姿

- 県民が日常的に活用する施設であり、県民の誇りでもある施設
- 県内の賑わいを創出する旗艦として機能する施設



指定管理者活動トピックス 【2-1】関係各所との連携

文学館で秋に開催される企画展「俳句百景展」の広報活動の一環として、記念俳句大会を開催。山梨書店商業組合、山梨放送、山梨日日新聞社の協力も得て海外からの投句を含め2,818句もの応募を獲得した。引き続き関係各所と連携の上、本企画展を盛り上げていく。



指定管理者活動トピックス
【2-2】関係各所との連携

JR東日本とのタイアップで携帯用アプリを利用した「ウォーキングラリー」に参加。竜王駅から甲府駅までの立寄りポイントとして文学館が選ばれた。



アプリ
アイコン



7月9日付の全国紙東京新聞のイベント情報欄に「芥川龍之介の夏休み」が掲載され、広く県外の読者への告知に繋がった。

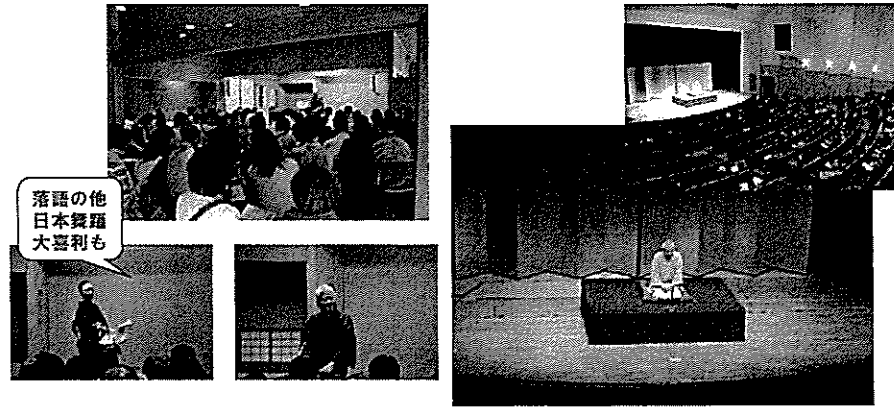


山梨県立文学館
「芥川龍之介の夏休み」自筆の日記や書画など約80点を紹介

3

指定管理者活動トピックス
【2-3】広報イベントの開催①

◆山梨落語研究会の協力を得て毎年開催している「芸術の森公園寄席」。今回は第20回記念公演として大々的に実施。
◆3/3、7/24に「落語ぶんがく亭」を開催。テレビ山梨との共催で文学館のファン作りを継続して実施。(2回実施計478名参加)



落語の他
日本舞踊
大喜利も

4

指定管理者活動トピックス
【2-4】広報イベントの開催②

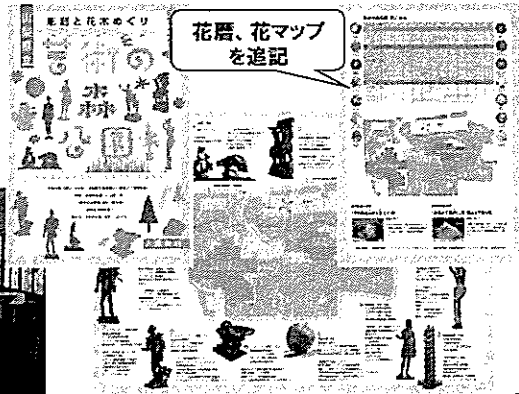
6月13日より両館で七夕ワークショップを開催。今年度も賑わいの創出に寄与することが出来た。



126枚

7/14に
山縣神社
へ奉納

芸術の森公園マップの作成、今回より彫刻、文学碑に加えて花暦も記載した。



花暦、花マップ
を追記

5

指定管理者活動トピックス
【3-1】ホスピタリティデザインの構築

MAスタッフ全体研修
休館日を利用しての研修を3回実施。チームワークの醸成を目的としたワークや緊急時に向けた対応の共有を行った。

2015年3月 前年度振り返り、今年度目標共有、チームワーク醸成
2015年4月 チームワーク醸成、普通救命講習(AED操作含む)受講
2015年6月 文学館避難訓練 看視の心得再確認
※文学館貸館利用時の対応も含めた避難訓練



6

指定管理者活動トピックス
【3-2】ホスピタリティデザインの構築

緊急連絡メール整備・活用

大規模地震が発生した際に活用する緊急連絡メールを適切に整備・活用するため、緊急連絡メールのテスト配信を行い、職員に正確な情報がタイムリーに伝達できたかの検証を行った。

テスト配信内容

実施日時：6月15日(月・休館日) 19:30～

実施方法：自衛消防防災隊長より、全職員に向けて緊急連絡メールを送信

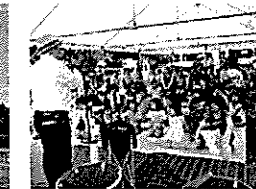
想定：職員が出勤していない休館日に震度5を超える地震が発生したと仮定

検証結果：緊急連絡メール送信先 47名
正常に受信 43名
緊急メールが受信できず 4名

7

指定管理者活動トピックス
【4-1】基盤整備 噴水の再稼働

東日本大震災以来、長らく稼働を停止していた噴水であるが、夏季における公園内の賑わいを創出するため、土日祝日限定で再稼働を計画。数日に渡る機器の補修を実施し無事稼働。来館者の好評を得ている。また8/15-16には子供向け関連イベントを実施した。



《イベント内容詳細》9:00～16:00

- ◆噴水稼働
- ◆水鉄砲貸出し※無料
- ◆風船王子によるバルーンショー(15-16日)
- ◆バルーン教室(16日)※無料
- ◆飲食ブース(共同事業体借便運管)※有料

取材13件

参加者数1,150名

8

指定管理者活動トピックス
【5】下期予定している活動

一粒のどんぐりから
(11/1予定)

【内容】

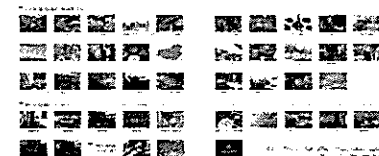
芸術の森公園のどんぐりを拾い苗木に育てたところで自然災害により被害を受けた地域に送り、植樹を通して環境活動を行いたい。

《参加人数》100名
《主催》SPSやまなし、JR東労組東京
《協力》NPO法人どんぐりの会
クリエイティブルーム

Musee Marche
(11/7.8予定)

【内容】

《開催時間》10:00～16:45頃
《開催場所》さんさん広場
《店舗数》飲食、物販:60店程度
《運営》実行委員会立上げ予定
株式会社RI's共催



9

県立文化施設外国人対応拡充事業概要

◎ 主旨

我が国は近年、外国からの観光客が急増しているが、2020年開催予定の東京五輪、パラリンピックも見据え、当施設の外国人利用者が増加することも想定し、これに備える必要がある。

平成27年度事業として、国の「地域住民生活緊急支援のための交付金」による「県立文化施設外国人対応拡充事業」の実施が、平成26年度に決定したことを受け、当館においても、以下の施設改修等を行い、外国人利用者に快適な施設利用環境を提供するとともに、全ての利用者の利便性向上を図ることとした。

◎ 施設改修等の内容

● 館内標識

文字による表記は、日本語に加え全て英語対応とし、ピクトグラム等図記号も必要に応じて付加した仕様とし、現行標識の問題点を改善し作り替える。

● パンフレット案内等印刷物

多国語対応のものを含め、新たに作成する。

● デジタルサイネージ（大型ディスプレイ）設置

館内案内及び館の概要に関する情報、その他利用者に有益な情報を、多国語対応にも対応し、提供する機器を新設する。

● Wi-Fi環境

当施設の利用者が携帯端末機器等によりインターネットを利用できるよう環境を整備する。

● 館ホームページシステムリニューアル

現行の館ホームページシステムを、多国語対応として、操作性、機能性、デザイン性が向上するよう改修する。